



日本共産党
Japanese Communist Party

市議団ホームページ
Eメール
ブログ
和歌山市会議員団

和歌山市会議員

森下さち子 ニュース

2016年1月号

http://jcpwkym.sakura.ne.jp/
jcpwkym@apricot.ocn.ne.jp
http://sachikogo.exblog.jp/
TEL(435) 1113 FAX (421) 4181



2年始めの街頭宣伝で 2016年が元気にスタート

昨年9月に強行採決された「安保関連法」は手続きを踏むという点でも、憲法の理念に反しないという点でも問題を抱えたまま。「憎まれっ子世にはばかる」を地で行く安倍政権をこのまま許していいのか！そんな思いを込めて、和歌山選挙区予定候補の坂口多美子さんと8日、街頭宣伝に出ました。



少し寒い風の吹く午後、元気な坂口多美子さんの声が響きます。「命を守る最前線で働いてきた看護師として、中学生の息子を持つ母として」平和と民主主義を取り戻そうと力強く訴えました。

この思いをできるだけ多くの人に届けなければと改めて思った一日でした。

2016年が始まりました。昨年はいっせい地方選挙をはじめ、本当にお世話になりました。安保関連法の強行採決など、政治のあり方の根本が問われるような年でもありました。

今年は国民の声がどんどんつながることで、独裁政治を許さない取り組みを大いに広げるために力を尽くしたいと思います。

どうぞ、今年もよろしく願いいたします。



1月4日、市議団5人は参議院和歌山選挙区予定候補の坂口多美子さんとともに市職員に「おめでとう」ビラを配布しました。

議員団は、今年も毎議会質問に立ち、市民の声を届け、市政に反映させるためにがんばります。

お知らせ

法律相談

月に2回、お昼の部と夜の部があります。相談日、時間などの詳細は森下さち子までお問い合わせください。

(市役所控室：435・1113)

子育てシンポジウムを開催します

2月7日(日)午後2時～4時

勤労者総合センター6階

田村智子参議院議員、坂口多美子が

お話しします。

多数ご来場ください(保育所あり)

参議院和歌山選挙区予定候補

こんにちは 坂口多美子 です



あけましておめでとうございます。

いよいよ参議院選挙を迎える新年がスタートしました。昨年は、たくさんの市民・弁護士・若者・ママたちと一緒に声をからし、『戦争法案の廃案』に向けての運動に全力を尽くしました。安倍政権はこういった国民の声にちっとも耳を傾けず、数の力で暴力的に戦争法を強行しました。私は憲法違反の危険な戦争法も民主主義を破壊する安倍政権のやり方も絶対に許せません。戦争法が成立した今、目の前に他国で自衛隊が人を殺し、殺されかねない現実の危険が高まっています。一刻も早く安倍政権の暴走を止めなければいけない、この思いでいっぱいです。戦争法だけではなく暮らしの不安があちこちで聞かれます。子どもたちが経済的な理由で将来の夢をあきらめているという話を聞くといたたまれない思いです。日本国憲法が大切にされる政治をみんなの力でつくりたい。参議院選挙の候補者として先頭に立ってがんばりぬく決意です。

12月議会報告

12月議会は11月25日から始まりました。一般質問、各常任会の審議を経て、12月14日の本会議において、提案された議案をすべて賛成多数、もしくは全会一致で可決されました。

日本共産党市会議員団は提案された11件の議案のうち5件に反対しましたが、6件には賛成しました。

まちづくりについて

国から交付される「地方創生」のための補助金をどのように使うのが注目されます。

市はまちなか（中心市街地）に人の滞留を生み出す目的でベンチを70基置くとして1000万円の予算を計上しました。しかし、それがまちづくりとどうつながるか明確な説明ができませんでした。

ベンチを置いて町の活性化？



うまくすすまない リノベーション事業に 更なる計画

また、同じく中心市街地の中の空いた不動産をリノベーションするという事業が進められていますが、さらに500万円増額するという予算も計上されました。

3カ年かけてカフェやシェアリングを作るなどの事業が予定通り進んでいないにもかかわらず、新たな予算を増やすのは納得できません。そもそも、事業のあり方がどうであったのか、緊急性、必要性、要求の高さの度合いなどが問われます。

基本的な計画説明ない

少年自然の家の改築

加太の少年自然の家は老朽化が激しく、建て替えのための設計予算が計上されました。

小学校の5年生が体験する「加太合宿」のために利用される教育施設でもあります。耐震を満たすこととともに、老朽化した施設の建て替えは必要です。

しかし、今回は小学生のみならず、大人世代も利用できる施設をめざすということです。

ところがその基本計画の内容を質すも明確に答えられず、委員会が空転してしまいました。

その後、予算は可決したものの、委員会から「明確な予算計上の根拠を示すように」という付帯決議がつけられる異例のものとなりました。

今回の補正予算について

計上する予算は市民の税金です。どう使うべきなのか、なぜ、その事業が必要なのかを明確に説明できることはもちろん、市民が納得できる内容でなければなりません。今回の補正予算はこういう初歩的な問題点が

見受けられたこと、市長の政策判断と当局との連携が取れているのが疑問に感じられました。



一般質問 ごみの減量を 市民参加で

市民参加で

和歌山市は一人あたりのごみ排出量もリサイクル率も中核市中最低クラスを脱出できていません。2009年に和歌山市の現状を明らかにし、長野市や名古屋市などの先進都市に学んで、ごみの減量を推進するべきだと求めましたが、思うように進んでいません。

和歌山市は2016年にごみ減量の方針、実施計画を見直します。この8年間の総括とともに、原因と対策を明らかにし、市民参加の下で減量を進めることを求めました。



さち子の雑感

めったに風邪をひかない、週のうち2回は体を動かしているなど、自分の健康に少しは自信があったのですが、昨年は夏から体調を崩すことがたび重なり、つくづく年齢と体力の低下を思い知らされました。

行事などが重なるときや夜も出ていくことが多いので、できるだけ余裕をもって行動するよう心がけているつもりなのですが。自分で思っているよりも、体力が低下しているのかもしれない。でも、まだまだ、やらなければならないことが山のようにあります。自分の年齢を認めたくない気持ちと折り合いをつけながら、今年もがんばります。

編集後記

◆ニュースの編集も10年目に…月日の流れの速さにびっくりポン！◆手書きだった森下さんちの元哉くんの成長記「おつきくなあれ」は2011年10月から「さち子の雑感」へ移行◆ブログ「さちちゃんねる」を2014年4月に開設。森下さち子自身が日々の様子を伝えることが可能に◆主に議会報告やお知らせが中心のニュースですが、よりよい紙面作りを目指し、みなさんからのご意見・要望・投稿（詩や俳句、絵手紙）などお待ちしています◆本年もご愛読ください(M)